

## 進化する消臭ソリューション

天然植物精油で悪臭に立ち向かう  
「エアーケム」

## case study

## 環境に優しく納得のアプローチ

- マスキング方式は、効果や環境適合に疑問。
- 悪臭の原因はケースバイケースなので個別対応が難しい。
- 悪臭を中和消臭する天然植物精油を選定する**独自技術**。
- 公共・民間を問わない豊富な**導入実績**があり、簡易噴霧装置で**低コスト導入**も可能。

大西 克典  
Katsunori Onishi事業本部  
コア・マテリアル事業部  
コア・マテリアル営業部  
アメニティグループ  
担当課長現場に即した  
最適な臭気対策を  
提供します

## ニオイを“見える化”

豊かな生活を求める中で、近年はオーガニック志向が高まり、無香料や香料無添加といった自然に寄り添う商品が選ばれる傾向にあります。また、自宅周辺や職場、通勤経路など、日常生活空間の清潔さや安全性が改めて見直されており、悪臭対策への関心はますます高まっています。

1971年に制定された悪臭防止法を背景に、ニオイを数値化し、“見える化”して管理する取り組みが、今まさに求められる時代となっています。

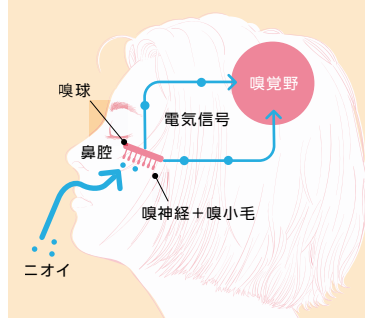
長年の経験と実績！  
安心・安全な「エアーケム」

当社が提供する「エアーケム」は、天然植物精油を活用した環境配慮型の消臭システムであり、オーガニック志向を鑑みた製品です。食品工場、化学工

表1 エアーケム代表品種と対象臭気

	188	951NK	105YR
対象臭気	腐敗臭	溶剤臭	こげ臭
	硫化水素	ラッカー、油	有機こげ臭
	メルカプタン	アルデヒド	タール
	アミン	フェノール	アスファルト
	不飽和油脂	アルコール	フェノール
	嫌気臭	ケトン	蛋白・脂肪
		ドライクリーニング	炭水化物の臭い

## ニオイを感じるしくみ



## 電気信号を波長としてイメージ

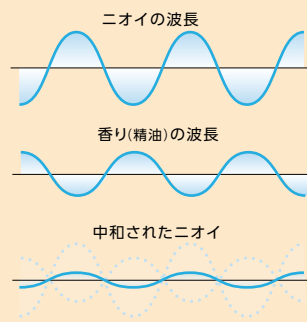


図1 臭気中和法の考え方

場、医療・介護施設、下水処理場など、厳格な衛生管理が求められる現場から強い臭気をともなう産業施設まで、長年にわたり採用されてきた豊富な実績があります。例えば、郊外工場周辺に住宅が新設されたような突発的な悪臭問題が発生するケースでは、迅速かつ確実な対応が不可欠ですが、「エアーケム」は、このような課題解決において確かな成果を発揮します。公共・民間の境目なく、幅広い分野で高い信頼を獲得しています。

## 環境負荷がなく、低コスト

「エアーケム」は、従来の悪臭を香りで覆い隠すマスキング方式とは異なり、悪臭成分と天然精油の香気成分

が相互作用することで、嗅覚上の不快感を低減する独自のアプローチを採用(図1)しています。この方式により、瞬時に効果が得られ、豊富な製品ラインアップによって多様な臭気源に対応可能です(表1)。さらに、簡易な噴霧装置で導入できるため、初期設置コストおよびランニングコストを大幅に抑制できる点も大きなメリットです。

加えて、使用する天然植物精油は高い生分解性を有し、環境負荷が極めて低いため、企業の環境配慮方針にも適合します。

「エアーケム」はこれからも、工場周辺の近隣対策、職場環境の改善、生活空間の快適化など、現代社会が直面する多様な臭気課題に対し、有効なソリューションをご提案いたします。